

ライアー響会の催し
公開講座 No.36

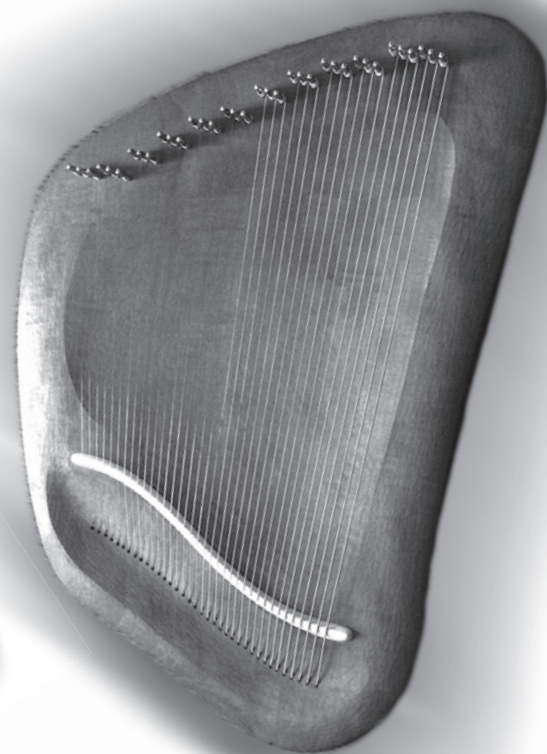
音楽療法の楽器としての ライアーの仲間たち イン京都

～ライアー・タオライアーを体験する～

関西でライアーを弾かれている方々、
音楽療法に関心をお持ちの方々へ!

ライアー響会が関西で行う久しぶりの公開講座です。
療法の楽器としての「ライアーの仲間たち」の紹介、
体験をします。

- ◆講師の工藤咲良さんはドイツ・ベルリンで音楽療法を学ばれ、
現在音楽療法士として活動をされています。
- ◆タオライアーに興味をお持ちの方も多いため、タオライアーという
楽器が誕生するきっかけとなったエピソードにも言及していただく
とともに、タオライアーの演奏もあります。
「タオライアーって、どんなライアー?」と思われる方もどうぞ!



2016年

2月7日(日)

京都 こどもみらい館

◆時間 10:30~15:30

◆講師 工藤咲良 (くどう さくら)

◆参加費 会員 2500円 一般 3000円

- *動きやすい靴(ヒールのないもの)でおいでください。
可能な方はオイリュトミシューズをお持ちください。
- *楽器(ライアー・タオライアー)をご持参される必要はありません。
- *昼食について:館内の喫茶室ですることができます。
前日までに喫茶室に注文すれば、研修室に運んでくれるので、
ご希望の方は申し込みの際に、昼食希望とご明記ください。
昼食を持参される方は研修室内でのみお願いします。

◆参加申し込み・お問い合わせ

郵便番号・ご住所・Tel/Fax 番号をご記入の上、
下記までメールまたはファックスでお申し込みください。
参加費もお振込みください。
・Tel/Fax 077-529-1703 (小野)
・E-Mail hibiki@leierkyokai.jp

*申し込み後に、下記郵便振替口座に、参加費をお振り込みください。
尚、振り込まれた参加費の返金はできませんので、ご了承ください。
郵便振替口座 00180-8-570665
加入者名 ライアー響会

音楽療法では様々な楽器が使われます。

それらは大きく分けて、吹奏楽器、弦楽器、打楽器に分類できますが、

なかでも弦楽器ヴァイオリンのように弓で弦を擦って音を出す楽器と、

ライアーのように指で弦をつまびいて音を出す楽器があります。

指でつまびく楽器であるライアーの仲間たちは、音楽療法の中でどんな役割を担っているのでしょうか。

アントロポゾフィー音楽療法とは、いったいどんなものなのか、どのように学ばれたのか、そんなお話も聞きながら、

ライアーの仲間たちを音楽療法的な観点から一緒に体験してみたいと思います。



講師プロフィール

東海大学教養学部芸術学科音楽学課程卒業。

ベルリンの Musiktherapeutische Arbeitsstaette にてアントロポゾ

フィー音楽療法を専攻。ゲーテアナム医学セクション認定音楽療法士。

一般社団法人アウディオペーデ講師、音楽療法士。

◆会場地図

「こどもみらい館」

京都市中京区間之町通

竹屋町下る楠町 601-1

〈交通のご案内〉

地下鉄／丸太町駅から徒歩3分（5番出口）

市バス／烏丸丸太町下車徒歩3分

駐車場（有料）／22台（内1台は身障者用）

